

国際協力事業団

グアテマラ国農牧食糧省

グアテマラ国
中部高原地域貧困緩和持続的
農村開発計画調査

主報告書

2001年7月

日 本 工 営 株 式 会 社

ア ジ ア 航 測 株 式 会 社

報告書の構成

和文報告書： 主報告書

英文報告書：

- VOLUME I MAIN REPORT
VOLUME II ANNEX – 1
1. INTRODUCTION
 2. PROJECT BACKGROUND
 3. PRESENT CONDITIONS IN THE STUDY AREA
 4. SELECTION OF “MODEL MICRO BASINS”
 5. PRESENT CONDITION OF MODEL MICRO-BASINS
 6. RESULT OF THE PARTICIPATORY SURVEY
 7. SUSTAINABLE RURAL DEVELOPMENT PLANS FOR THE REDUCTION OF POVERTY
- VOLUME III : ANNEX – 2
8. SMALL PILOT PROJECTS

西文報告書：

- TOMO-I INFORME PRINCIPAL
TOMO-II ANEXO-1
1. INTRODUCCIÓN
 2. ANTECEDENTES DEL ESTUDIO
 3. CONDICION ACTUAL DEL AREA DE ESTUDIO
 4. SELECCION DE “MICRO-CUENCA MODELO”
 5. CONDICIONES ACTUALES DE LA MICROCUENCA MODELO
 6. RESULTADOS DEL DIAGNOSTICO PARTICIPATIVO
 7. PLAN PRELIMINAR PARA EL DESARROLLO RURAL SOSTENIBRE PARA LA REDUCCIÓN DE LA POBREZA
- TOMO-III ANEXO-2
8. PEQUEÑOS PROYECTOS PILOTO

換金レート

US \$1 = 7.70 ケツアル = 119.35 円 (Q.1 = 15.50 円)

2001年6月時点

序文

日本国政府は、グアテマラ国政府の要請に基づき、同国の中部高原地域貧困緩和持続的農村開発計画にかかる開発調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施いたしました。

当時事業団は平成12年1月から平成13年7月まで、日本工営株式会社コンサルタント国際事業本部の尾中健二郎氏を団長とし、日本工営株式会社及びアジア航測株式会社から構成される調査団を現地に派遣しました。

調査団は、グアテマラ国政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施し、帰国後国内の作業を経て、ここに本報告書の完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好・親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位にたいし、心より感謝申し上げます。

平成13年7月

国際協力事業団
総裁 斉藤邦彦

伝達状

国際協力事業団

総裁 齊藤邦彦 殿

今般、グアテマラ国中部高原地域貧困緩和持続的農村開発計画を終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査業務は、貴事業団との契約に基づき、日本工営株式会社とアジア航測株式会社が共同企業体として平成12年1月から平成13年7月までの通算19ヶ月間にわたり実施してまいりました。今回の調査に際しまして、住民参加型調査手法を導入し、調査対象地域の農村の問題点及びニーズを住民から抽出し、住民を主体としたボトムアップ方式の貧困緩和持続的農村開発事業をめざし、住民の所得向上、生活環境の改善、及び天然資源の保全と有効利用の観点から総合的に農村開発計画を策定するとともに、計画開発手法を作成いたしました。また、農村開発計画を円滑に実施するため、①事業の技術的妥当性、②実施、維持管理運営、サポート体制等の組織面での妥当性、③住民の問題解決能力向上の確認等を検証し、その結果を農村開発事業実施に反映させる目的で、策定した農村開発計画から簡易事業を選定し、その詳細実施計画を策定いたしました。この簡易事業の早期実施とともに、そこから得た教訓に基づいた、中部高原地域の貧困緩和持続的農村開発計画事業の実施を提言致しました。

調査団は、本報告書がグアテマラ国政府の構想する中部高原地域の貧困緩和並びに地域社会・経済開発計画の推進に寄与するとともに日本とグアテマラ国両国間の友好と親善の一層の発展に役立つことを願っております。

なを、同調査期間中、貴事業団及び関係各位には多大な御協力と御支援を賜り、心よりお礼を申し上げます。また、グアテマラ国農牧食糧省、在グアテマラ国日本大使館及び貴事業団グアテマラ国駐在員事務所の皆様より貴重な御助言と御協力を賜りました。合わせてお礼申し上げます。

平成13年7月

中部高原地域貧困緩和持続的
農村開発計画調査団
団長 尾中健二郎

